

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	YMCA ひかりの子みらい		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 16日		2026年 4月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2026年 3月 16日		2026年 4月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 1日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが安心してこられる居場所になっている点	スタッフと子どもたちと互いにあだ名で呼び合う関係性を構築している。 また、子どものやりたい！を中心に保育を行い、臨機応変な動きを大切にしている。	高学年が増えてきたので、自由遊びの時間のみではなく、日々のプログラムにおいても子どもたちが自分たちで企画する活動を増やしていく。
2	同敷地内の学童と比較的自由に行き来が可能な点	長期休み中のプログラムなどでは、学童や保育園児たちと合同で行う企画を提案し、お互いに馴染みやすい環境を整えている。 MTGなどでも学童のスタッフと合同の時間を日々作り、お互いにシェアできるようにしている。	学童合同プログラムのさらなる強化。 より移動しやすい雰囲気・体制の確立。
3	保護者とのコミュニケーションがよく取れている点	年に二度の個別面談期間を設け、希望する方とはじっくり話し合う機会をもっている。 送迎などのタイミングで全スタッフが全保護者とバランスよく話せる機会を作れるようにし、相談のあるタイミングでお話をうかがえるよう務めている。	保護者会の強化。 より意見をいただきやすい環境の整備。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練等が十分に実施されておらず、また実施していても保護者への周知が十分に行われていない点	計画を立て、職員や子ども達と訓練を行う機会を作っていたが、保護者への周知が十分でなかった。	毎月の始まりに計画上の訓練を確認し、日程を確定する。 また、行うたびに保護者に報告をすると同時に、できる限り多くの児童が訓練に参加できるよう、曜日などを工夫する。
2	マニュアル関連について、説明・周知が十分でない点	マニュアル関連書類について、事業所玄関に置きどなたでも確認できるよう配慮していたが、お迎えにいらつしやらない保護者に向けては周知が十分でなかった。	全保護者が手に取ることができ、より分かりやすい位置にマニュアル用ファイルを準備する。また、配置していることを改めて周知する。 保護者会等において、マニュアルについての簡単な説明を行う。
3	事業所のバリアフリーや環境整備について十分に行えていない点	玄関のインターホンやバリアフリー、建物修繕に関して改善点がある。設備が古いこともあり順番に対応を行っている所ではあるが、まだ改善が必要なところはある。	環境整備に関する予算を立てて、今年度中を目安に改善を図っていく。新規インターホンの設置については防犯上の観点から優先的に行う必要がある。